

公表:令和 5 年 4 月 1 日

事業所名 げんきっず

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・十分な活動スペースに加え、個別室やプレイルーム・広い庭で十分に身体を動かしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・基準配置(2名)以上、並びに理学療法士・保育士・児童指導員(支援学校元教諭)での配置になっています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			・利用者の特性にあった構造化、また一日の流れやその場の動作について、絵カードなどでわかりやすく示しています。 ・子どもたちが安全に過ごせるように大きな段差はなく、車椅子やバギーでも室内を移動できます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			・毎日の清掃・消毒を徹底して行っています。 ・活動に合わせて、間仕切り等を使って集中出来るようにしています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			・毎日のミーティングや定期的な会議を行い、情報等の共有化を図っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・保護者へのアンケートを実施し、それを元に業務改善につなげています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・事業所からの配布物で公表しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	・現在は行っていませんが、必要に応じて検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・内部研修を定期的に行っています。 ・現在、外部研修は、オンラインで参加しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・計画期間ごとや必要に応じて、利用者・保護者に合った支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			・実施しています。
	⑫	ガイドラインの総則の基本内容を複数組み合わせ、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>			・複合的な観点から、子どもへの支援内容を設定しています。
	⑬	支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			・支援にあたる職員一同、共通理解のもと支援にあたっています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			・それぞれの知識や見解を持ち寄り、子どもたちに合った活動プログラムを立案しています。

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・子どもたちの発達段階に応じて、常に検討・工夫をしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・アセスメントに基づいて、支援計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			・支援前のミーティングで確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			・支援後ミーティングを行い、業務日誌を作成すると同時に、支援員同士の気付きを共有しています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			・日々支援記録をとり、支援の改善に努めています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			・定期的に、モニタリング・保護者との話し合いを行い、支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			・コロナ禍の中、会議の機会が少なくなっていますが、主たる担当者に参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>			・必要に応じて、情報共有をし連携を図っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			<input type="radio"/>	・今のところ、医療的ケアが必要な子どもの利用はありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>	・今のところ医療的ケアが必要な子どもの利用はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や幼稚園、また、小学校や特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			<input type="radio"/>	・近隣の保育園や幼稚園、小学校等との情報共有は出来ていると思いますが、まだまだ足りないのが現状です。
	㉖	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			・学校との連絡調整は、密に行っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			<input type="radio"/>	・コロナ禍の中、研修の機会がなくなりましたが、オンラインセミナーとして参加しています。
	㉘	障がいのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	・コロナ禍の中、活動そのものを控えています。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			<input type="radio"/>	・コロナ禍の中、参加の機会がありません。今後機会があれば、積極的に参加していきたいと思っています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			・毎日、連絡帳や送迎時に情報交換をしています。

保護者への説明責任等	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		<input type="radio"/>		・ペアレントトレーニングという形では行っていませんが、相談があれば随時対応しています。今後、ペアレントトレーニング等の時間を設けていきたいと思っています。
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		<input type="radio"/>		・契約時、丁寧に説明しています。
	③③	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		<input type="radio"/>		・保護者からの相談・悩みは定期的に行うとともに、随時受け付けています。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	・保護者会の開催は今後の課題として考えています。コロナ禍が収束すれば、交流の場を設けていきたいと思っています。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		<input type="radio"/>		・子どもや保護者からの相談や申し入れには、迅速かつ丁寧に対応しています。
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			<input type="radio"/>	・今後、発信の仕方を検討していきます。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか		<input type="radio"/>		・個人情報の取り扱いについては、職員に周知徹底するとともに情報流出がないように十分注意しています。
	③⑧	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		<input type="radio"/>		・意思の疎通が図れるように、子どもの状態に応じて配慮しています。また、保護者とは連絡帳や送迎時に子どもの様子を伝達しています。
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	・新型コロナが収束すれば、交流の機会を設けていきたいと思っています。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			<input type="radio"/>	・保護者への周知・説明が不足していました。今後は、契約時にご説明するとともに、保護者がいつでも閲覧できるように設置します。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		<input type="radio"/>		・毎月一回、非常災害発生を想定した避難訓練を実施しています。
	④⑫	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		<input type="radio"/>		・契約時に確認しています。
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか			<input type="radio"/>	・保護者から食物アレルギーの説明を受けています。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		<input type="radio"/>		・ヒヤリハットが起きた場合には、職員同士で協議し情報を共有しています。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>		・虐待防止の内部研修は行っています。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか		<input type="radio"/>		・やむを得ず身体拘束を迫られた場合には、保護者に了解を得た上で、支援計画に記載していきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。